

株式会社アドウェイズ（東証マザーズ2489）
2014年 3 月期決算説明会

2014年5月14日
代表取締役社長 岡村陽久

目次

1	通期業績		P.2
2	第4四半期の業績		P.12
3	事業概況		P.19
4	今後の取り組み		P.24
5	その他		P.28
6	補足資料		P.31

1 通期業績

1. 通期業績

通期業績と前期比較

(単位：百万円)

	2014年3月期	前期比 2013年3月期		
		実績	増減額	増減率
売上高	31,521	22,639	+8,881	+39.2%
売上総利益	5,603	4,055	+1,547	+38.1%
販管費	4,755	3,642	+1,113	+30.6%
営業利益	847	413	+434	+104.9%
経常利益	840	429	+411	+95.7%
純利益	551	304	+247	+81.4%

売上高

前期比**88億81百万円の増加 (39.2%増)**

営業利益

前期比**4億34百万円の増加 (104.9%増)**

1. 通期業績

2014年3月期業績予想と実績

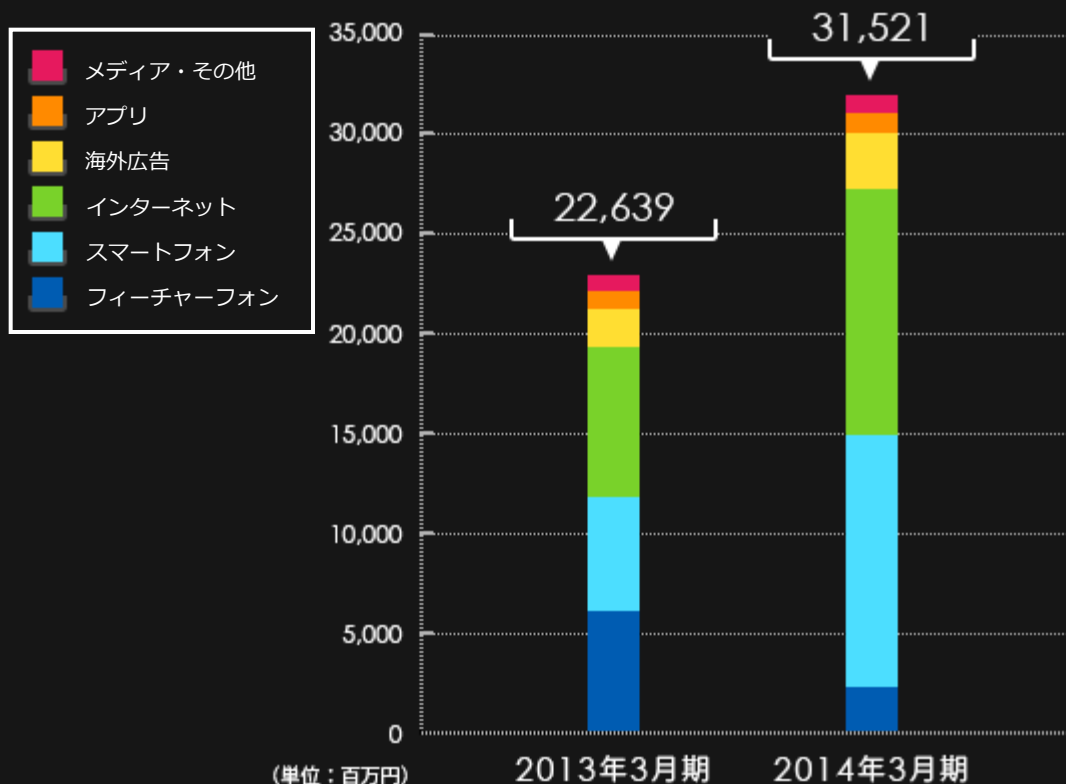
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	30,000	790	770	500
2014年3月期実績	31,521	847	840	551
達成率※	105.0%	107.3%	109.2%	110.3%

※小数点第2位を切捨て

1. 通期業績 ～売上高

売上高の前期比較



国内広告事業 : 269億29百万円
前期比 : 77億59百万円増 (40.5%増)

海外広告事業 : 28億95百万円
前期比 : 10億3百万円増 (53.0%増)

アプリ事業 : 8億45百万円
前期比 : 1億3百万円減 (10.9%減)

※海外子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2014年3月期の連結決算対象期間は2013年1月～12月となります。

1. 通期業績 ～売上高

セグメント前期比

国内広告事業 **269億29百万円**

77億59百万円増 (40.5%増)

スマートフォン：122億39百万円

65億18百万円増（前期比**113.9%増**）

インターネット：123億1百万円

49億8百万円増（前期比**66.4%増**）

フィーチャーフォン：23億87百万円

36億67百万円減（前期比60.6%減）

海外広告事業 **28億95百万円**

10億3百万円増 (53.0%増)

概況

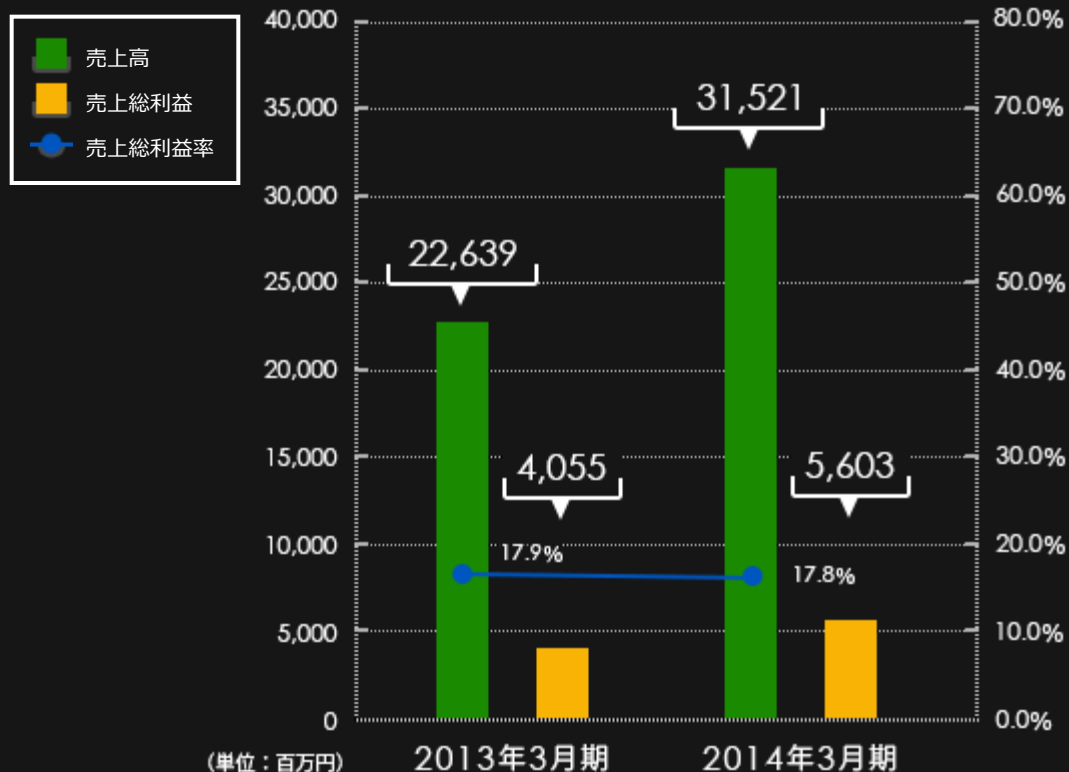
スマートフォンへの注力施策により、スマートフォン及びインターネット売上高が順調に増加。

**スマートフォン広告売上高が
前期比で約2倍！**

東アジア(中国・韓国・台湾)におけるスマートフォンを中心とした広告事業が、今期好調に推移し売上高が順調に増加。

1. 通期業績 ～売上総利益

売上総利益の前期比較



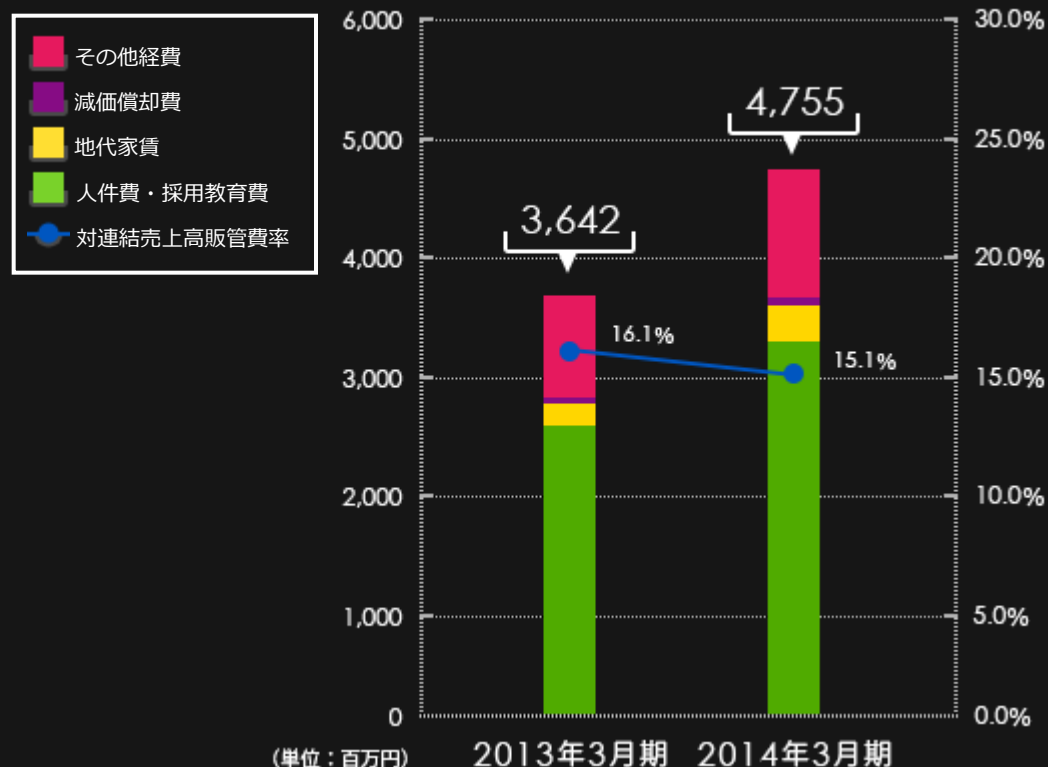
当期売上総利益：56億3百万円

前期比：15億47百万円増（38.1%増）

引き続きスマートフォン広告を軸に
広告事業が好調のため、売上総利益が増加。

1. 通期業績 ～販管費

販管費の前期比較



当期販売管理費：47億55百万円

前期比：11億13百万円増（30.6%増）

販管費率：15.1%（1.0ポイント減）

-人件費・採用教育費：32億82百万円

前期比：7億65百万円増（30.4%増）

-地代家賃：3億1千万円

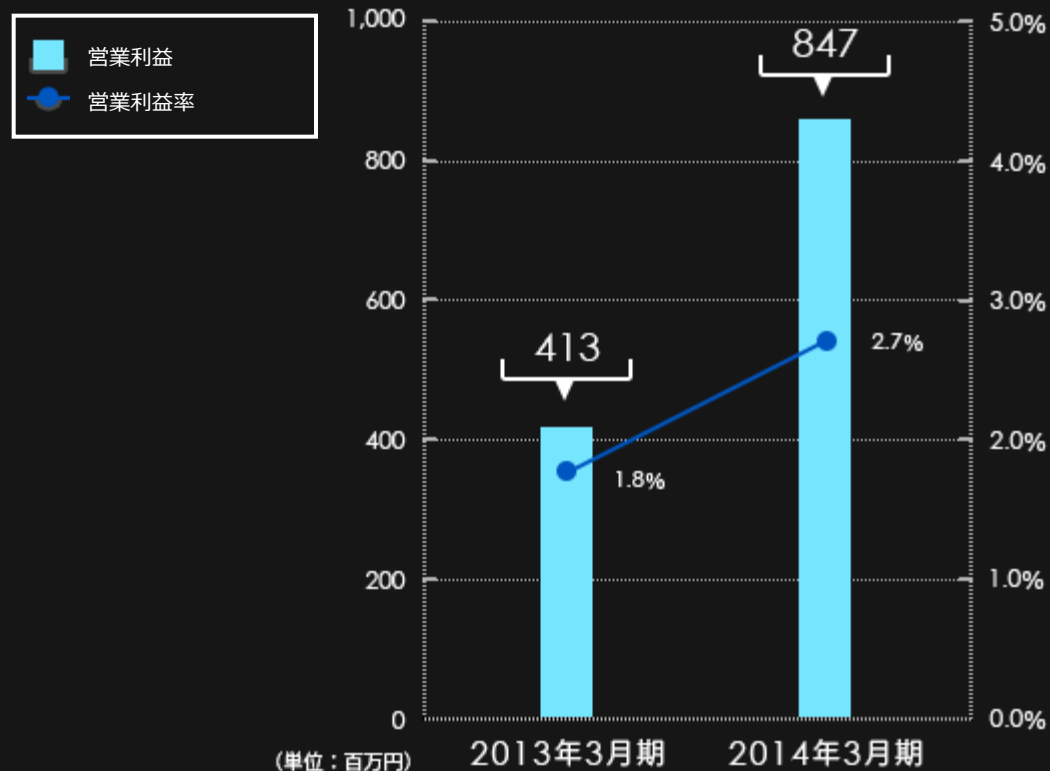
前期比：1億14百万円増（58.6%増）

-その他経費：10億89百万円

前期比：2億19百万円増（25.3%増）

1. 通期業績 ～営業利益

営業利益の前期比較



当期営業利益：8億47百万円

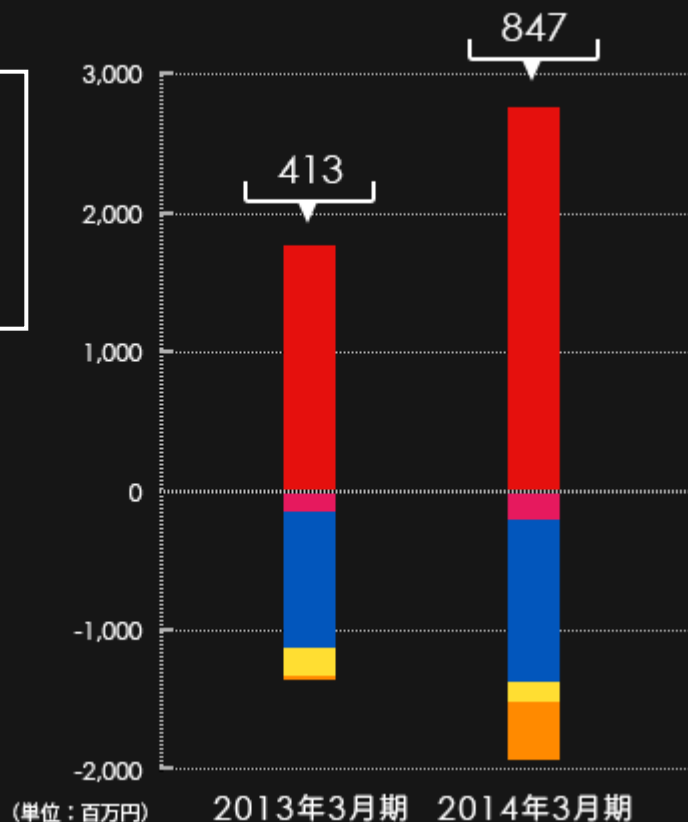
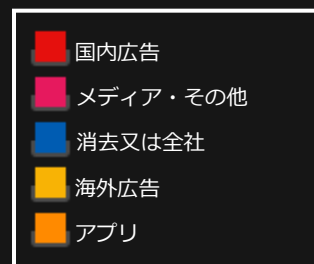
前期比：4億34百万円増（104.9%増）

営業利益率：0.9ポイント増

販管費が増加しているものの、売上総利益の増加に伴い営業利益・営業利益率ともに上昇。

1. 通期業績 ～営業利益

営業利益のセグメント前期比較



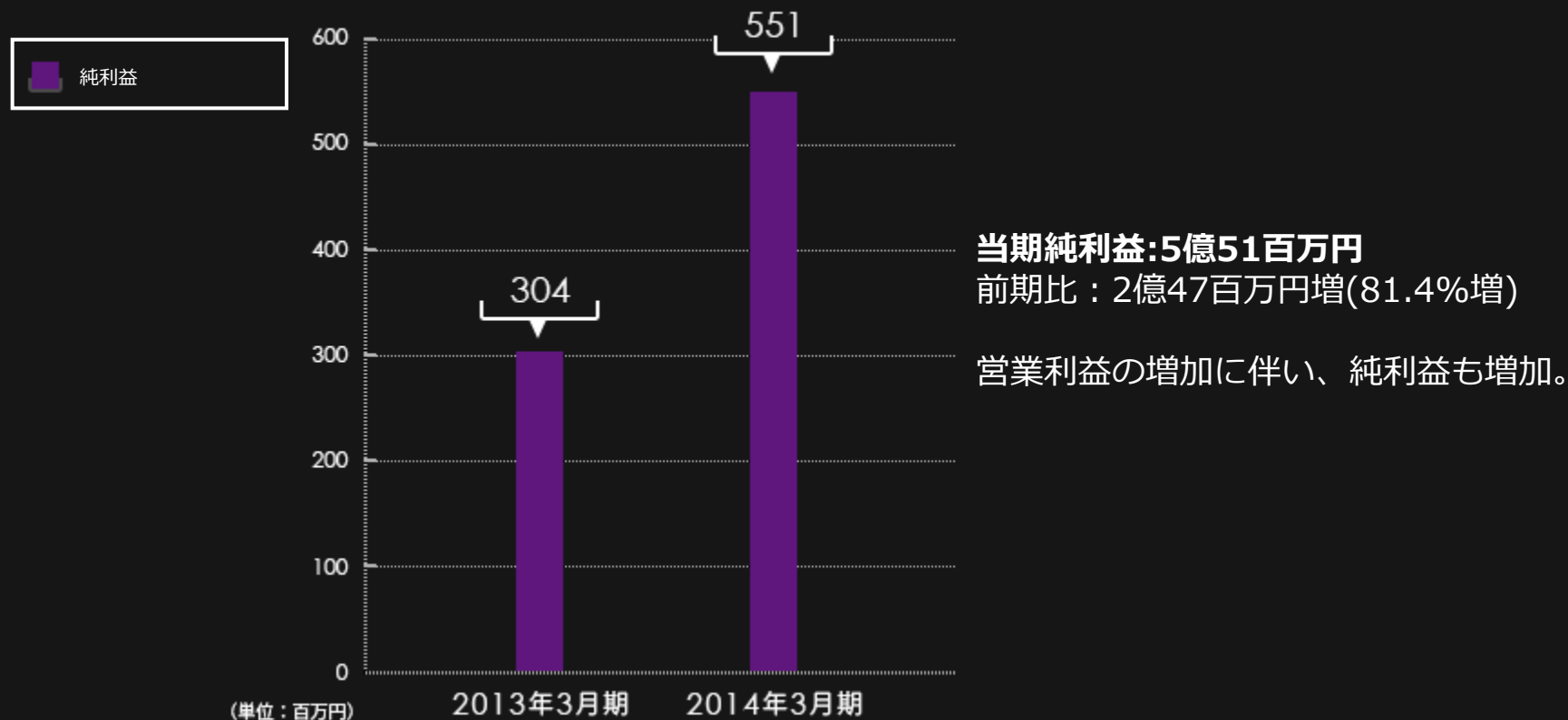
前期比：4億34百万円増（104.9%増）

国内広告：9億99百万円増(56.5%増)
⇒スマートフォン広告事業が好調。

海外広告：前期比で80百万円増
⇒売上が順調に推移し、赤字幅が大幅に減少。

1. 通期業績 ～純利益

純利益の前期比較



2 第4四半期の業績

2. 第4四半期の業績

【四半期】 当四半期の業績と前年同四半期・前四半期比較

(単位：百万円)

	2014年3月期 第4四半期	前年同四半期比 2013年3月期第4四半期			前四半期比 2014年3月期第3四半期		
		実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	9,248	7,057	+2,191	+31.0%	7,781	+1,466	+18.9%
売上総利益	1,643	1,289	+354	+27.5%	1,392	+251	+18.1%
販管費	1,329	1,133	+196	+17.3%	1,161	+167	+14.4%
営業利益	314	156	+157	+100.8%	230	+83	+36.3%
経常利益	351	116	+235	+202.1%	232	+118	+51.0%
純利益	203	29	+173	+590.9%	104	+98	+93.6%

売上高

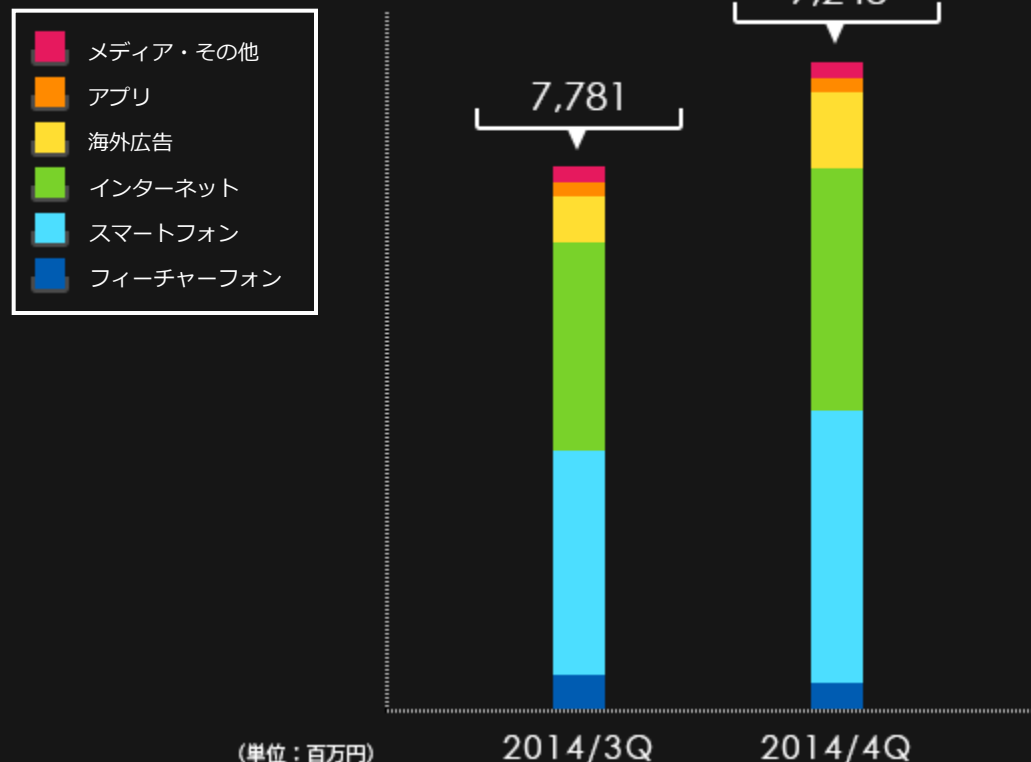
前四半期比**14億66百万円の増加 (18.9%増)**

営業利益

前四半期比**83百万円の増加 (36.3%増)**

2. 第4四半期の業績 ～売上高

売上高の前四半期比較



国内広告事業：77億38百万円

前四半期比：10億47百万円増（15.7%増）

-スマートフォン：38億82百万円

前四半期比6億87百万円増（21.5%増）

-インターネット：34億58百万円

前四半期比4億7千万円増（15.7%増）

-フィーチャーフォン：3億97百万円

前四半期比1億1千万円減（21.7%減）

海外広告事業：11億9百万円

前四半期比：4億24百万円増（61.9%増）

東アジア(中国・韓国・台湾)の広告事業が好調のため、売上増加。

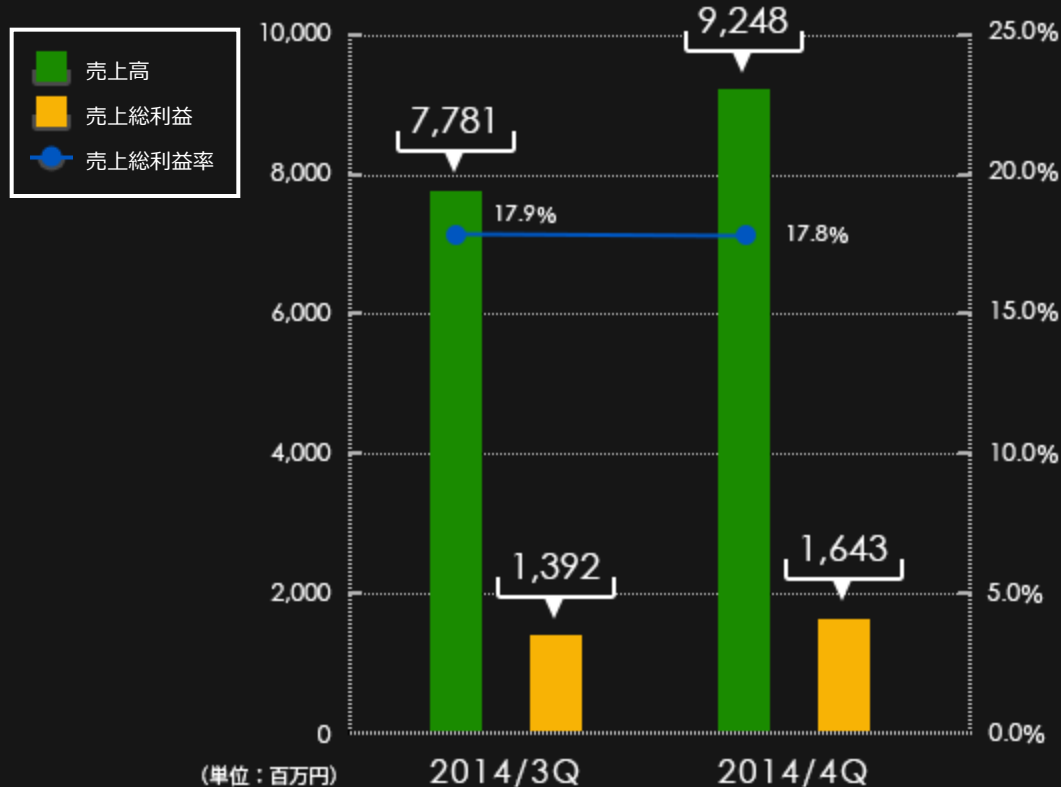
アプリ事業：2億25百万円

前四半期比：44百万円増（24.6%増）

※海外子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2014年3月期第4四半期の連結決算対象期間は2013年10月～12月となります。

2. 第4四半期の業績 ～売上総利益

売上総利益の前四半期比較



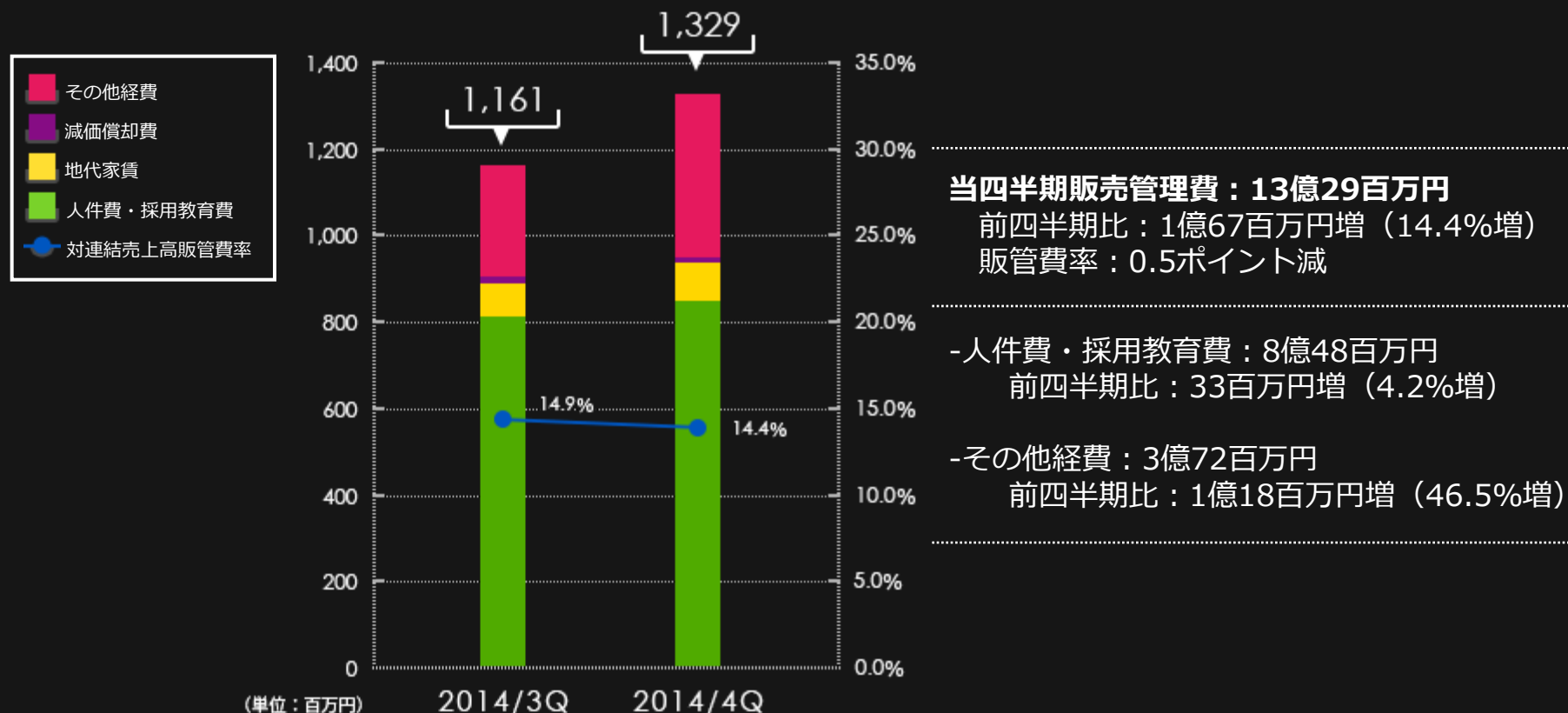
当四半期売上総利益：16億43百万円

前四半期比：2億51百万円増（18.1%増）

引き続きスマートフォン広告を軸に
広告事業が好調のため、売上総利益が増加。

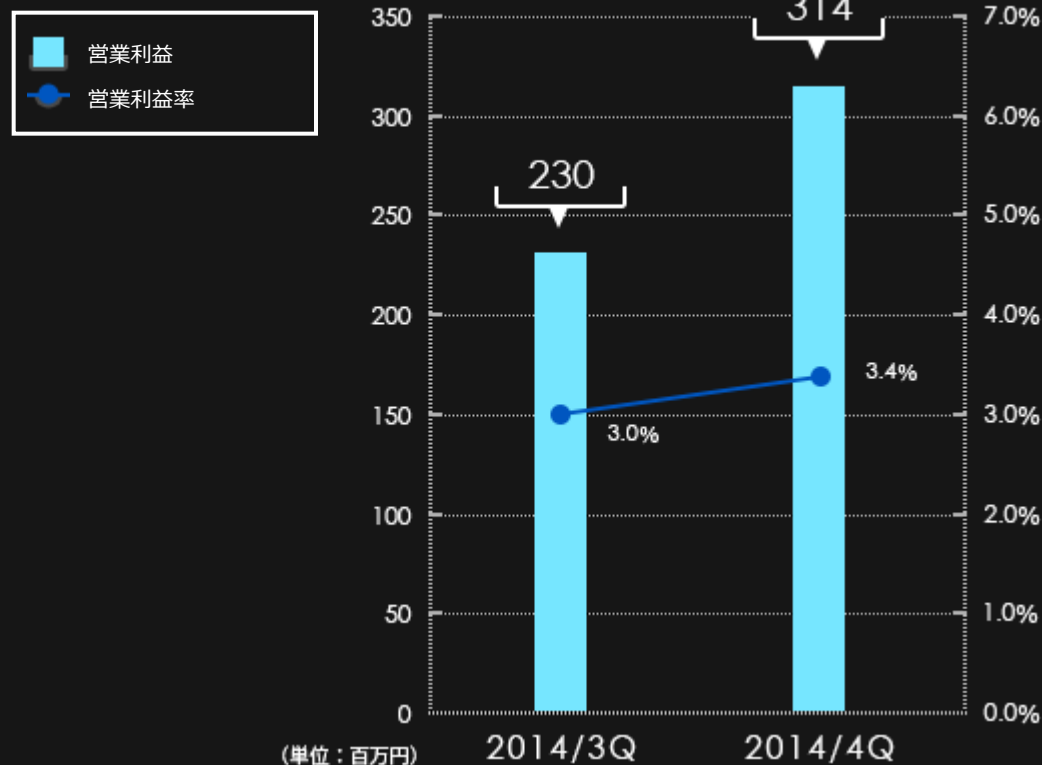
2. 第4四半期の業績 ～販管費

販管費の前四半期比較



2. 第4四半期の業績 ～営業利益

営業利益の前四半期比較



当四半期営業利益：3億14百万円

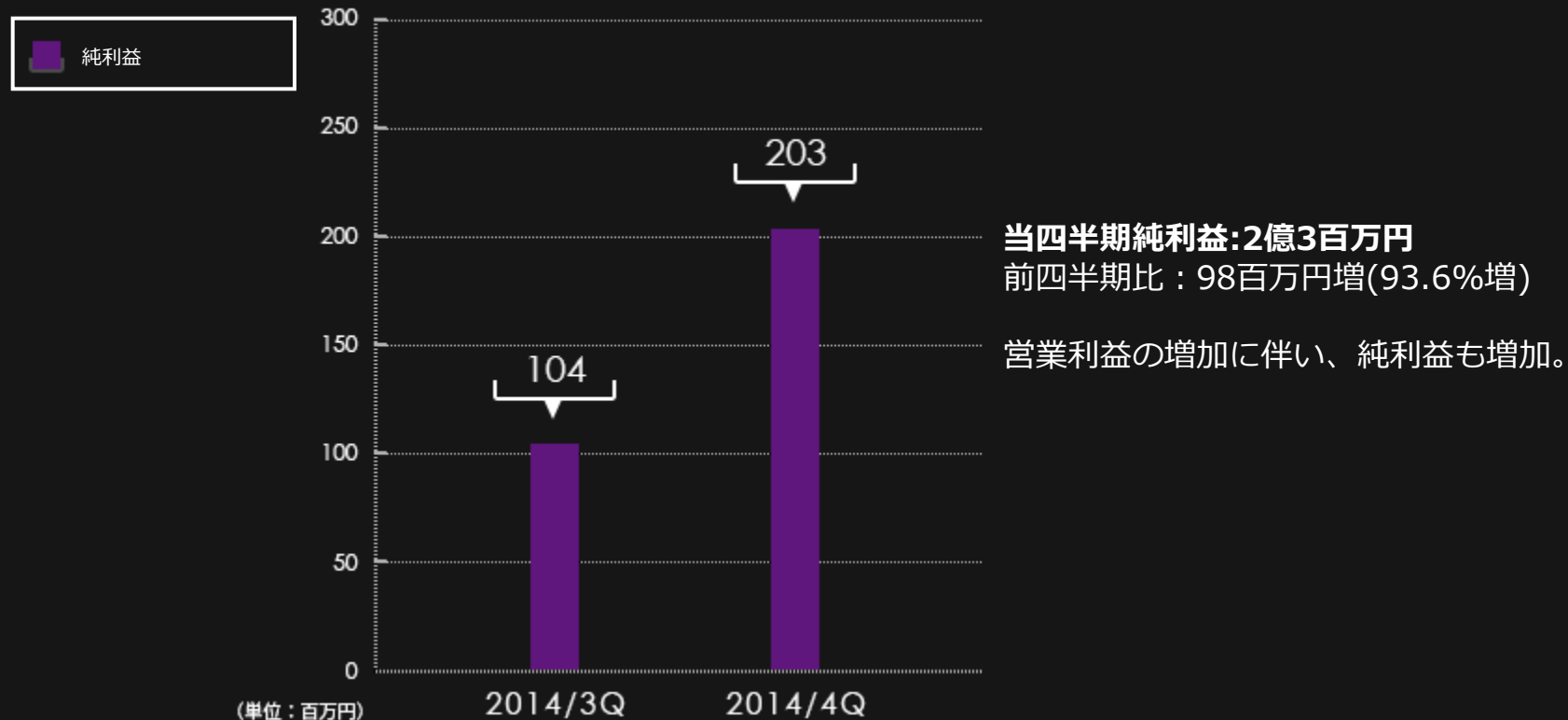
前四半期比：83百万円増（36.3%増）

営業利益率：0.4ポイント増

売上総利益の増加が販管費の増加を上回っているため、営業利益・営業利益率ともに上昇。

2. 第4四半期の業績 ～純利益

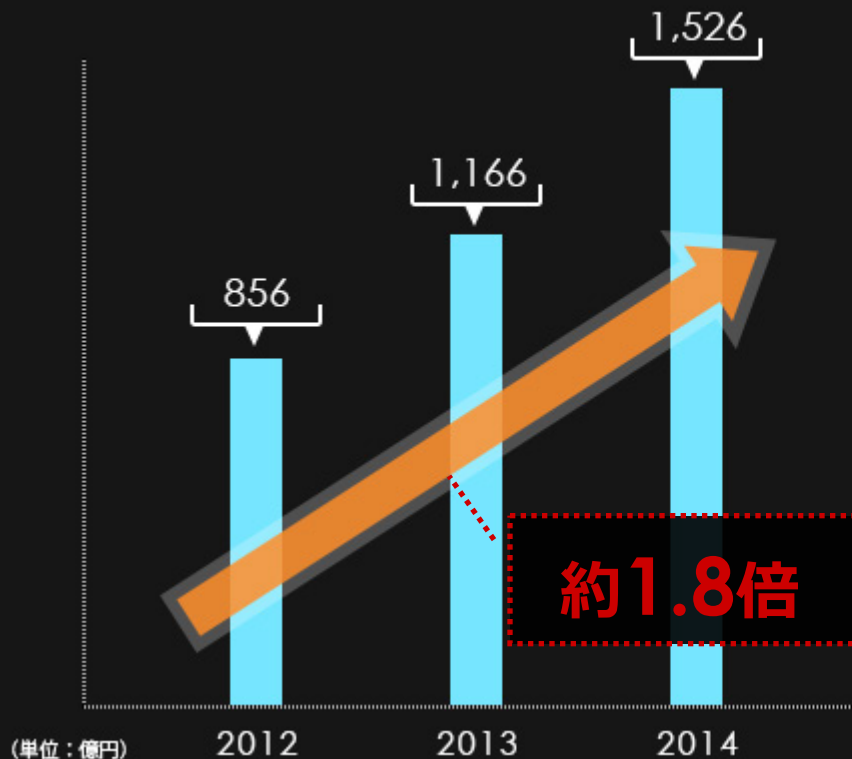
純利益の前四半期比較



3 事業概況

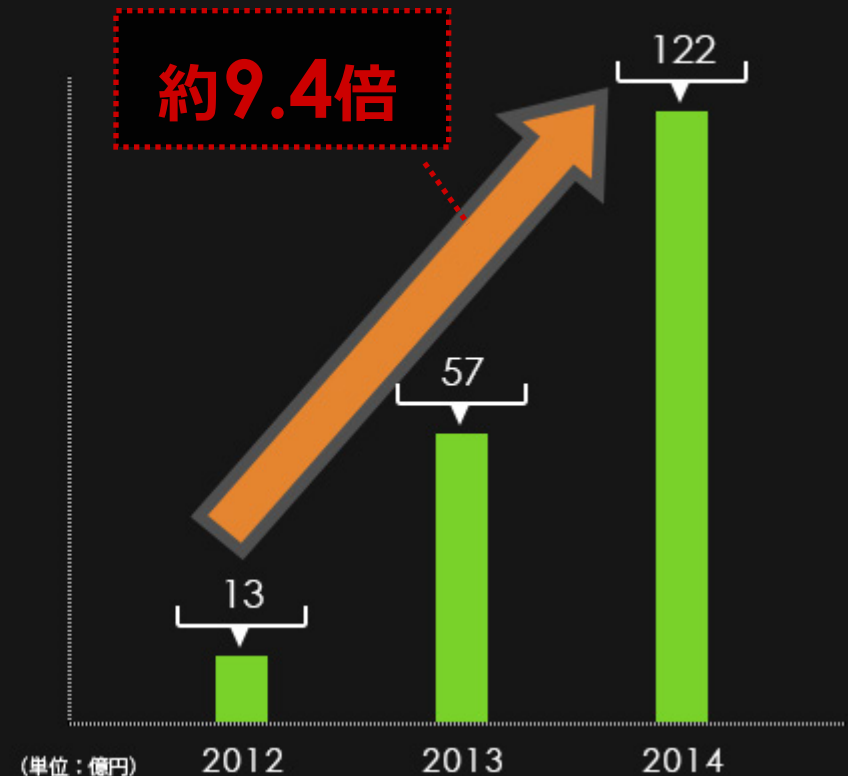
3. 事業概況 ～国内スマートフォン広告事業

スマートフォン広告市場規模予測



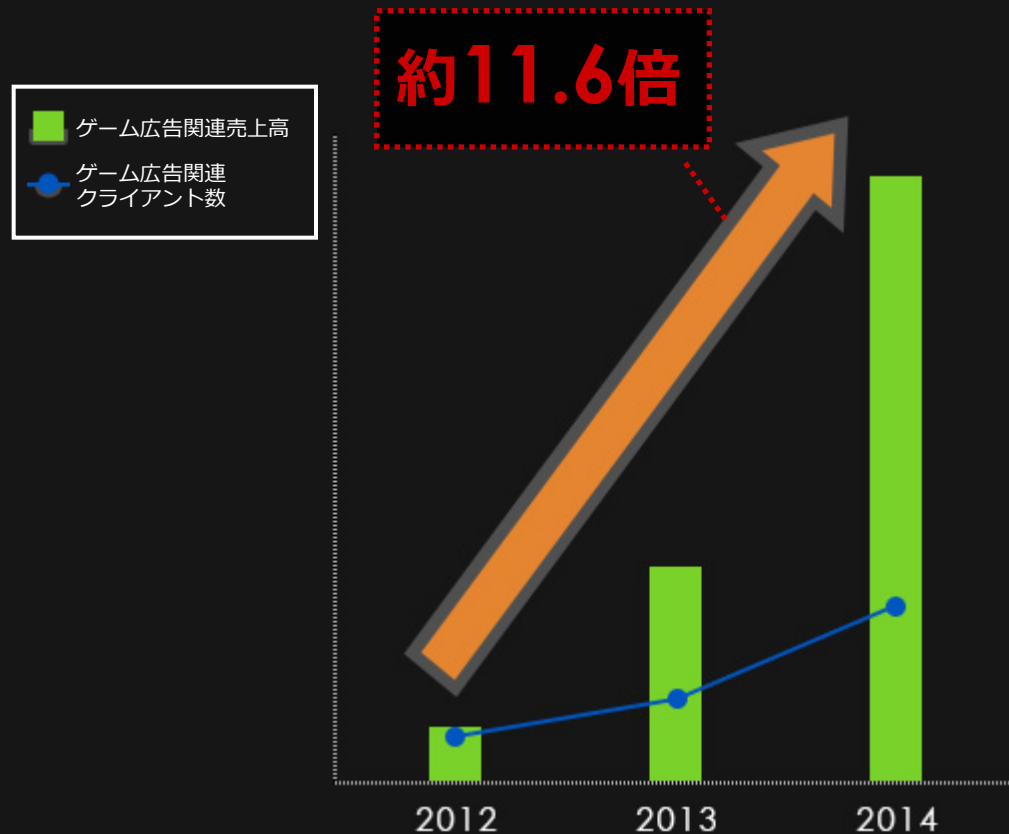
出典：シードプランニング

アドウェイズのスマートフォン広告事業
売上高推移



3. 事業概況 ～国内スマートフォン広告事業

ゲーム広告関連



ゲーム広告関連のクライアント数

月間クライアント数は、
前年比約**2.1倍**。

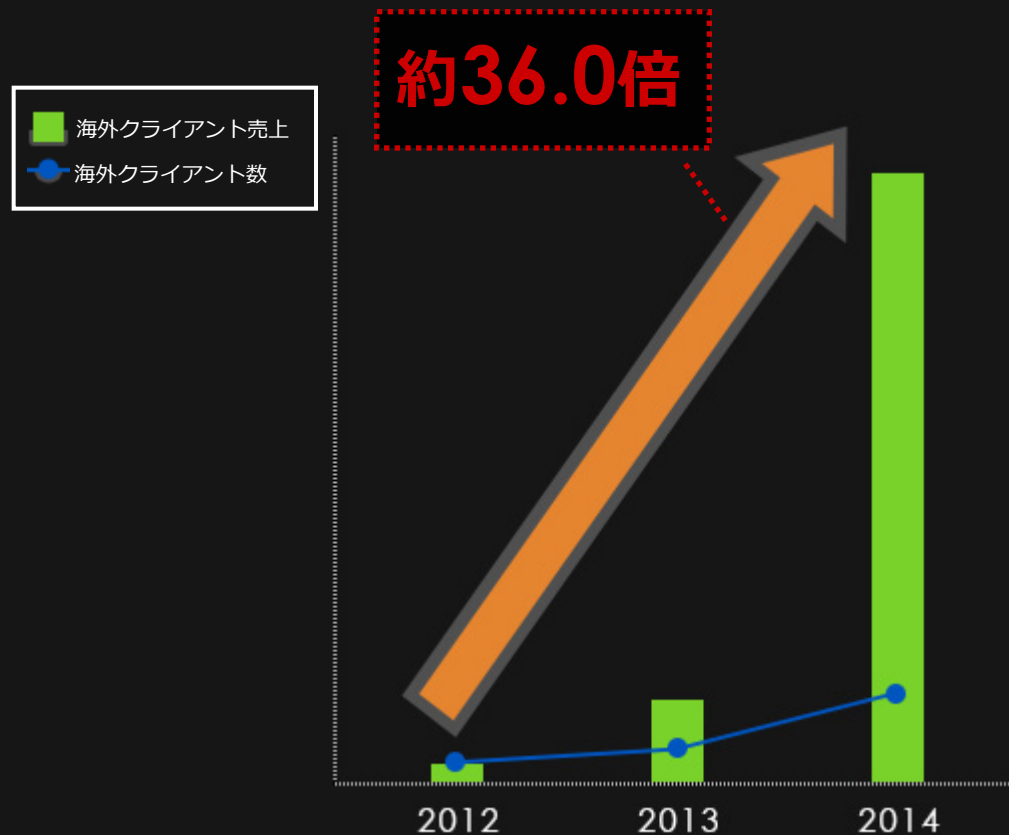
ゲーム広告関連の売上高

2014年度売上は、
前年比約**2.8倍と増加**。

※「ゲーム広告関連」の数値は管理会計による参考値となります。

3. 事業概況 ～国内スマートフォン広告事業

海外クライアント関連



海外クライアント数

2014年度は、
前年比約**2.6倍**に増加。

海外クライアント売上高

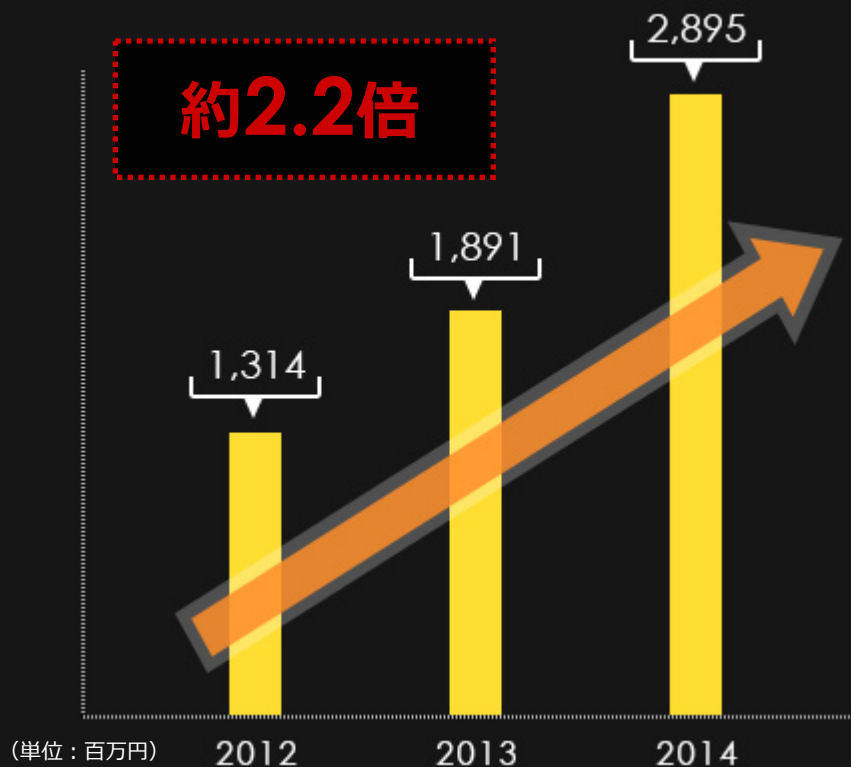
2014年度売上は、
前年比約**7.4倍**と大幅に増加。

※「海外クライアント関連」の数値は、管理会計による参考値となります。

※「海外クライアント」とは、日本アドウェイズに広告出稿をされている海外の事業者を表します

3. 事業概況 ～海外広告事業

アドウェイズの海外広告事業売上高



爱德威广告
ADWAYS

アドウェイズチャイナ、アジア最大級の検索サービス「百度（Baidu：バイドゥ）」の『2013年度優秀代理店』に認定。



爱德威广告
ADWAYS

アドウェイズチャイナ、中国3大通信キャリアであるチャイナ・ユニコムが提供するアプリマーケット「Wo Store（ウォーストア）」の広告プラットフォームの開発・運用および広告販売を開始。



ADWAYS
KOREA

アドウェイズ韓国、スマートフォン向け無料事前予約サービス「予約トップ10」を正式リリース。

4 今後の取り組み

4. 今後の取り組み

投資



事業化



収益化

投資フェーズ
種をまく

成長フェーズ
芽を出す

収益フェーズ
花が咲く

2012~2013

2014~2015

2016~2017

4. 今後の取り組み



4. 今後の取り組み

国内広告事業

- ・引き続きスマートフォン広告に注力。
 今後はゲーム以外の領域の獲得を目指す。
- ・ソリューションツールを強化。
 自社ノウハウの活用、他社との提携により「高性能の測定」「高精度の分析」を追求し、差別化を図る。

海外広告事業

- ・東アジア（中国、韓国、台湾）のスマートフォン事業の更なる拡大。
- ・市場成長著しい東南アジア（タイ、インドネシア等）でスマートフォン事業を強化。

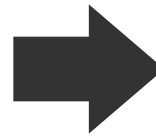
5 その他

5. その他

伊藤忠商事の当社株式保有状況

※保有株式数及び議決権割合

8,144,500株
(20.0%)



2,000株 (0.1%) 減少

8,142,500株
(19.9%)

(平成26年4月18日時点)

今後とも当社との協力関係は変わりません。
引き続き連携を強め、当社事業を推し進めてまいります。

本日はありがとうございました

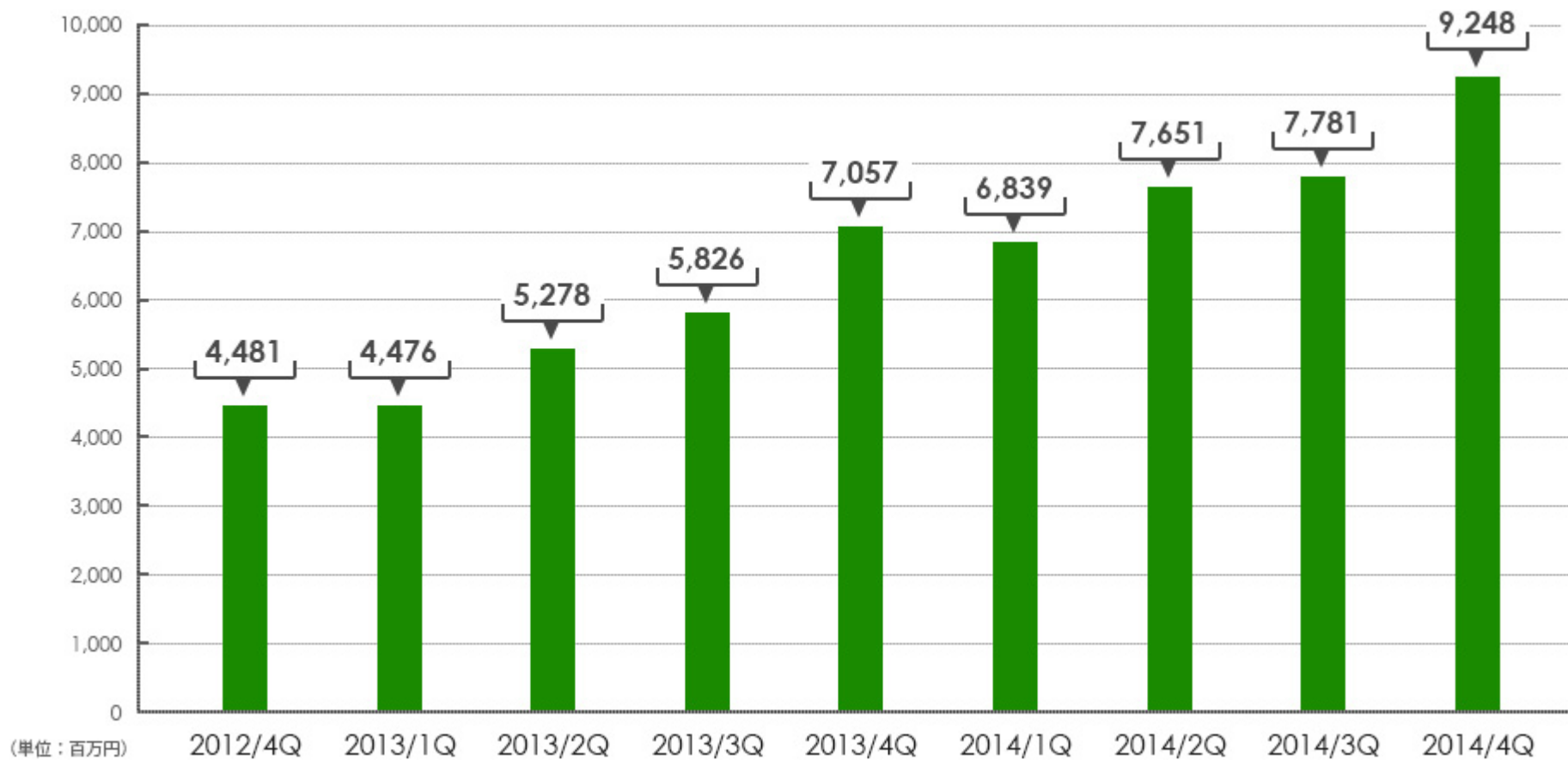
本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくははいまだに知られていないリスク、不確かさその他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2014年5月14日現在においてなされたものであり、様々な要因の変化等によって、実際の業績とは異なる可能性がありますことをご了承ください。

6 補足資料

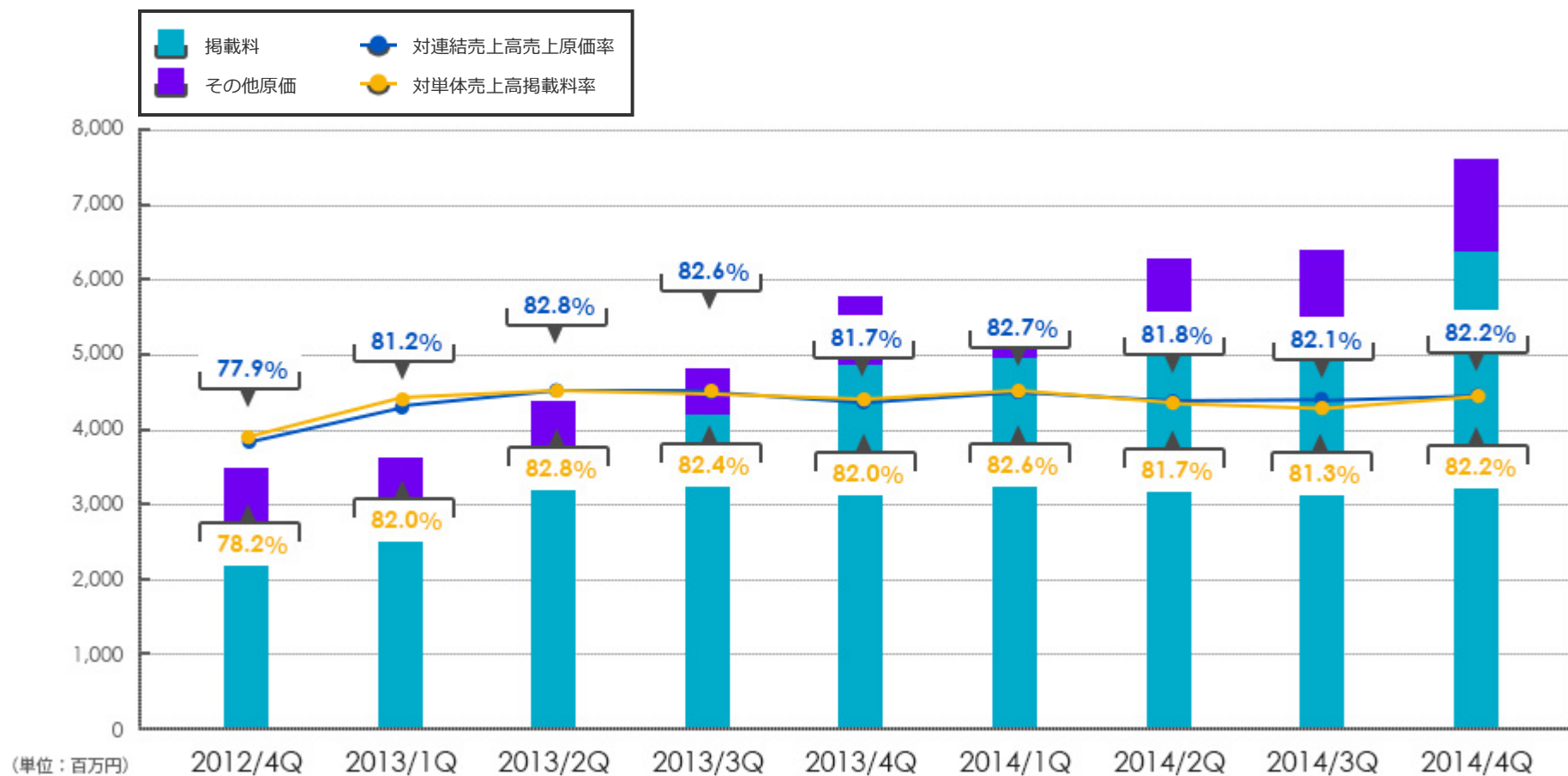
6. 補足資料

連結売上高 四半期推移



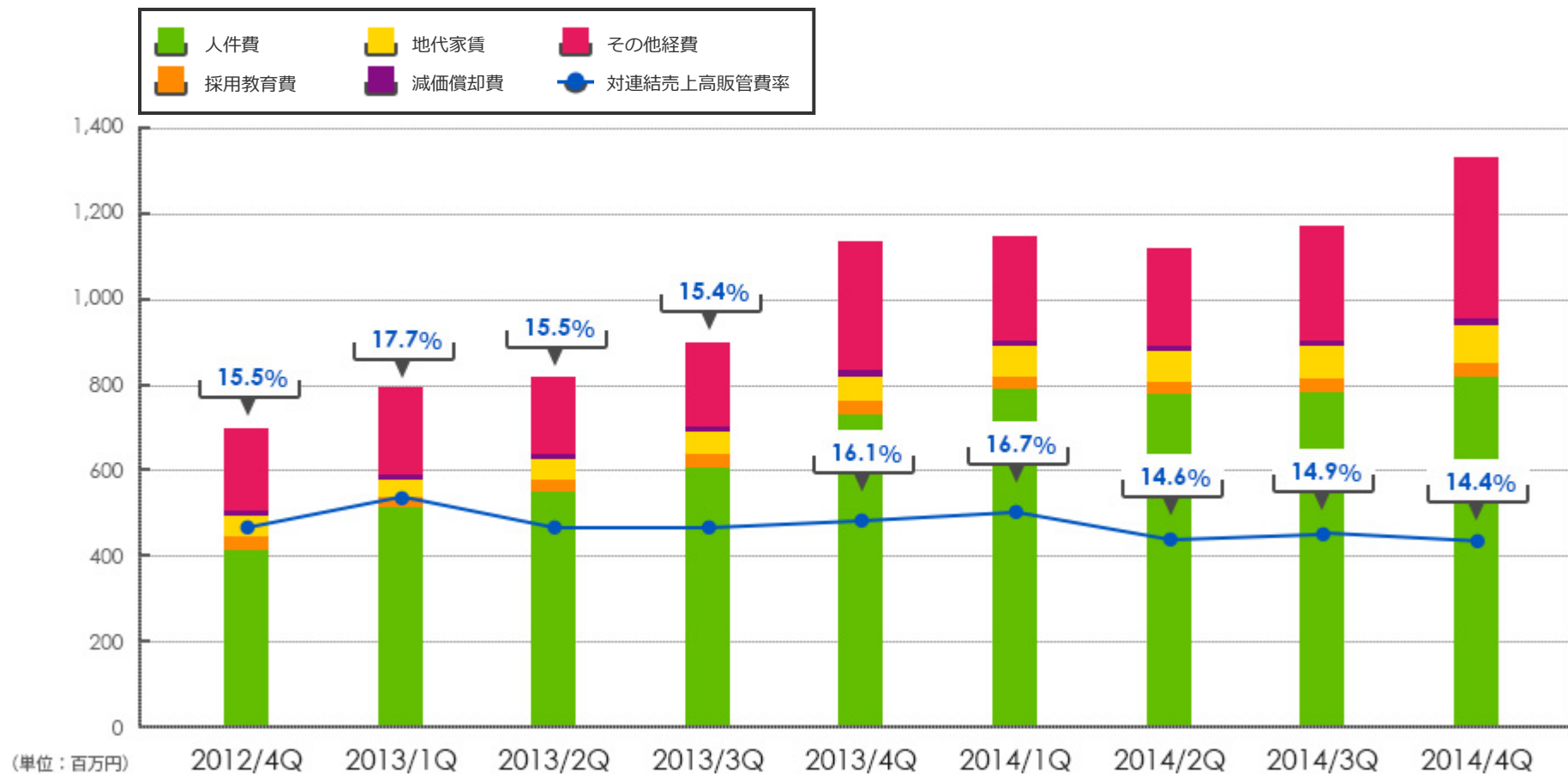
6. 補足資料

連結売上原価 四半期推移



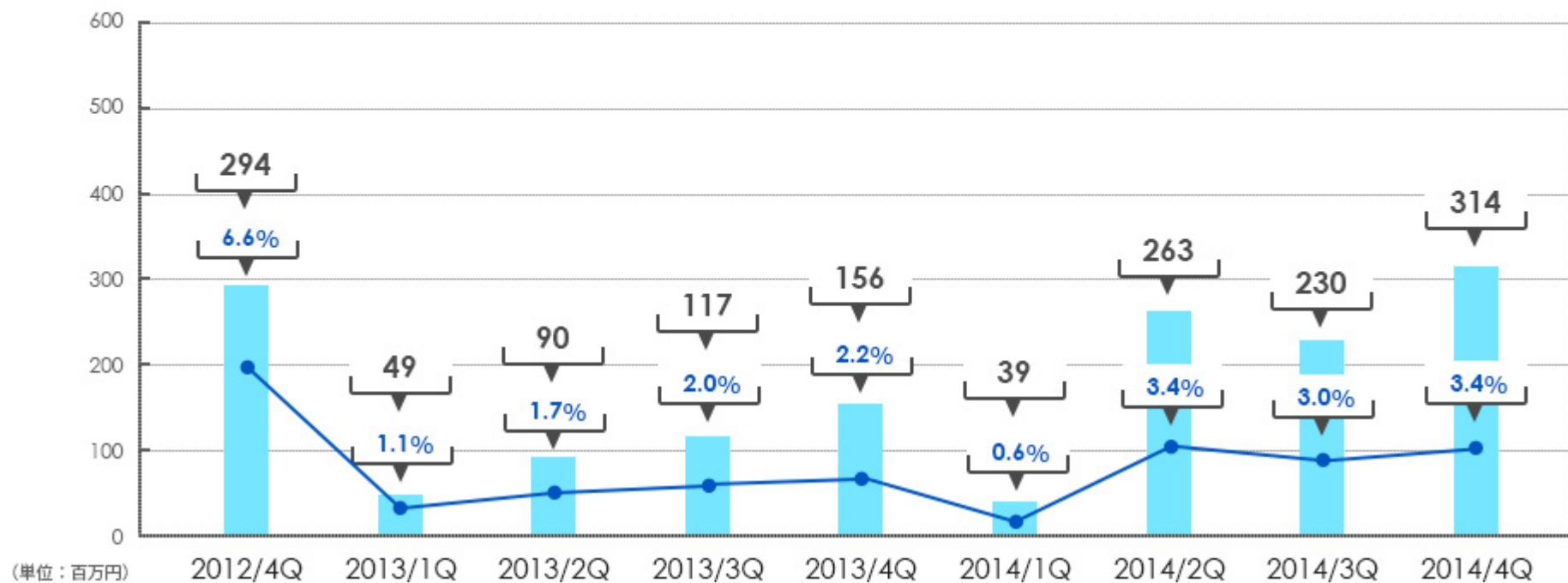
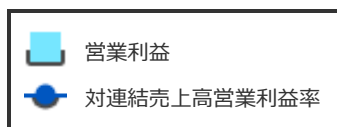
6. 補足資料

連結販管費 四半期推移



6. 補足資料

連結営業利益 四半期推移



6. 補足資料

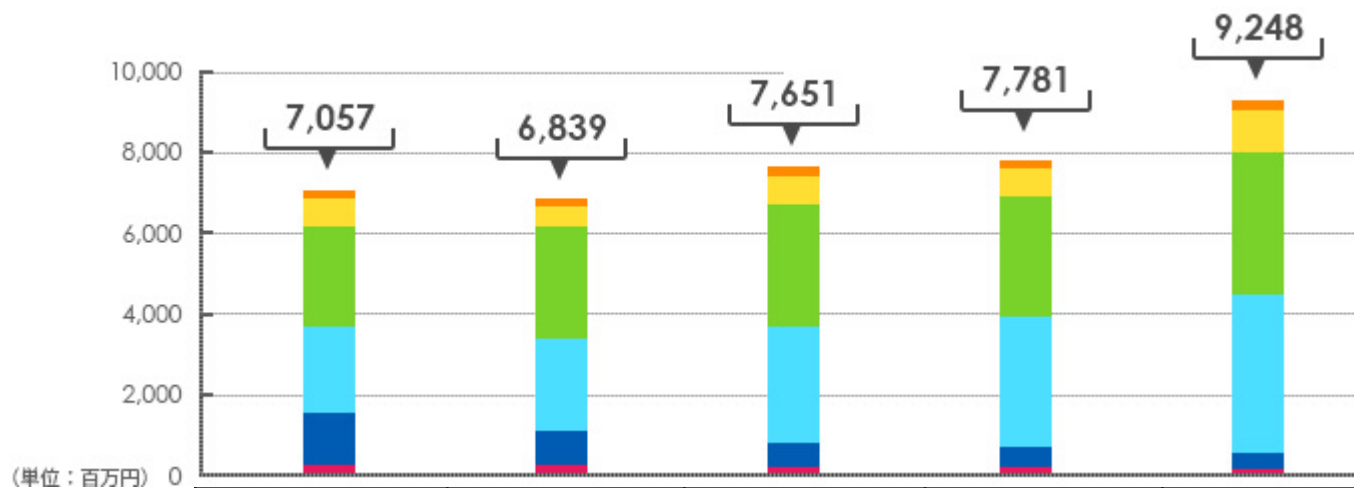
連結貸借対照表（前四半期比）

（単位：百万円）

	2014年3月期4Q	2014年3月期3Q	増減額	増減率
流動資産	16,174	15,036	+1,138	+7.6%
（現預金）	10,870	10,559	+310	+2.9%
固定資産	1,573	1,336	+237	+17.8%
総資産合計	17,748	16,372	+1,376	+8.4%
流動負債	5,925	4,857	+1,068	+22.0%
固定負債	14	55	▲40	▲73.6%
負債合計	5,940	4,912	+1,027	+20.9%
純資産合計	11,808	11,459	+348	+3.0%

6. 補足資料

セグメント内識別連結売上高構成比四半期推移

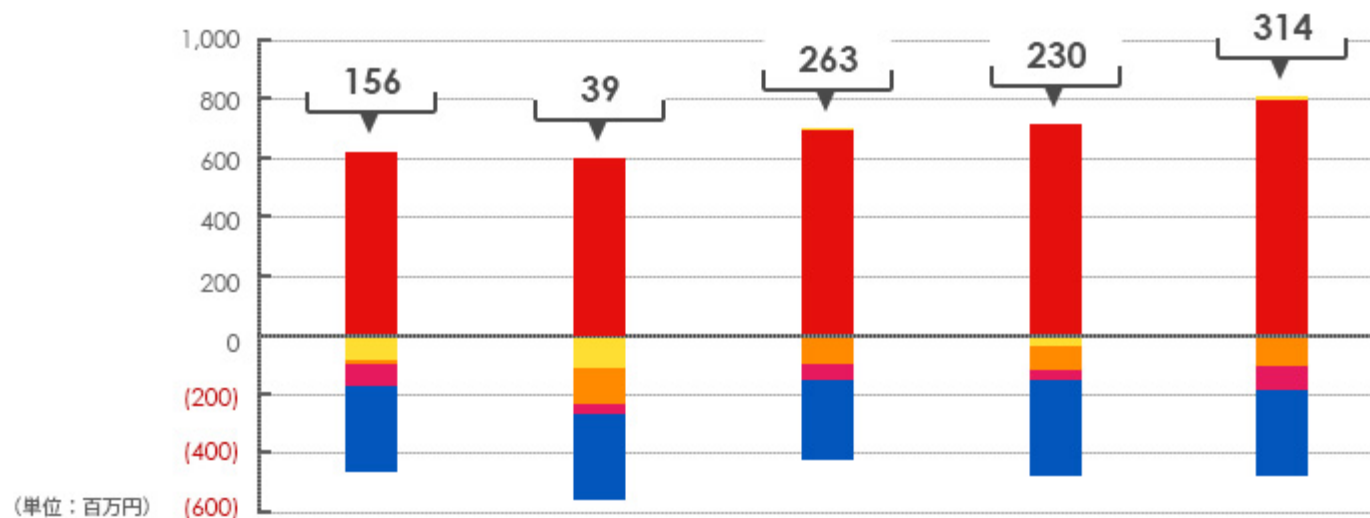


	13/4Q	14/1Q	14/2Q	14/3Q	14/4Q	前四半期比	
フィーチャーフォン	1,328	823	659	507	397	▲110	▲21.7%
スマートフォン	2,062	2,315	2,846	3,195	3,882	+687	+21.5%
インターネット	2,508	2,833	3,022	2,987	3,458	+470	+15.7%
海外広告	653	409	690	685	1,109	+424	+61.9%
アプリ	235	196	242	180	225	+44	+24.6%
メディアその他	269	261	188	225	175	▲39	▲22.0%
合計	7,057	6,839	7,651	7,781	9,248	+1,466	+18.9%

※2013年3月期第1四半期より、従来の「フィーチャーフォン（旧モバイル）」に含まれていたアフィリエイト広告「Smart-C（スマートシー）」のスマートフォンでの売上をスマートフォンに含めています。

6. 補足資料

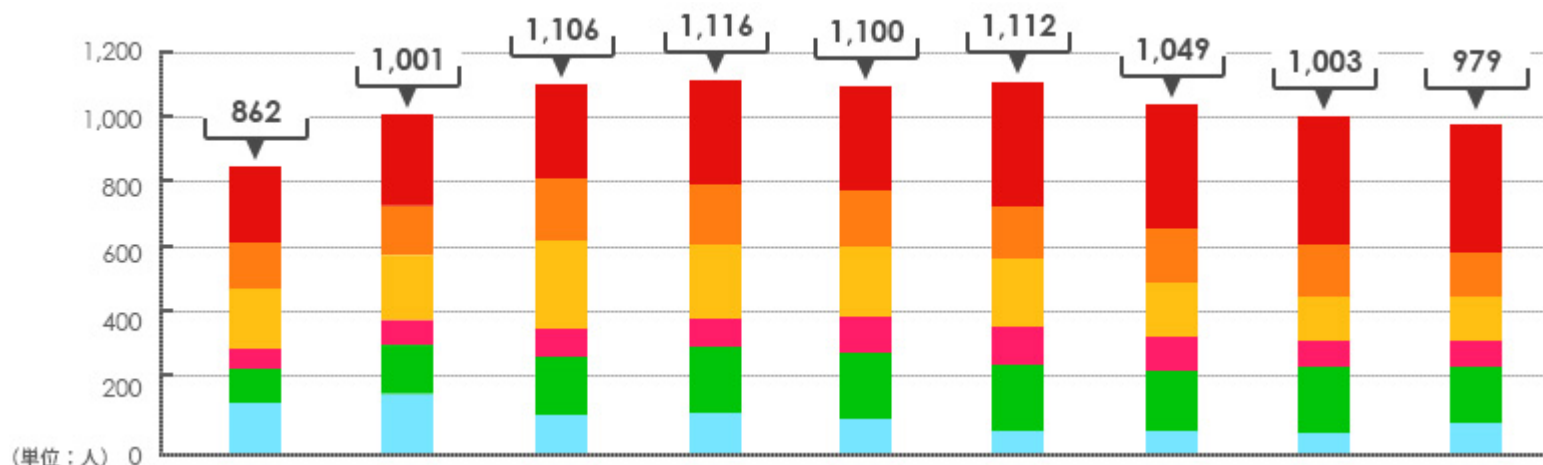
セグメント内識別連結営業利益構成比四半期推移



	13/4Q	14/1Q	14/2Q	14/3Q	14/4Q	増減額	増減率
広告	613	591	688	710	777	+67	+9.5%
海外広告	▲85	▲109	▲3	▲37	12	+50	—
アプリ	▲12	▲122	▲97	▲87	▲104	▲16	—
メディアその他	▲73	▲32	▲52	▲28	▲80	▲52	—
消去又は全社	▲284	▲288	▲270	▲326	▲291	+34	—
合計	156	39	263	230	314	+83	+36.3%

6. 補足資料

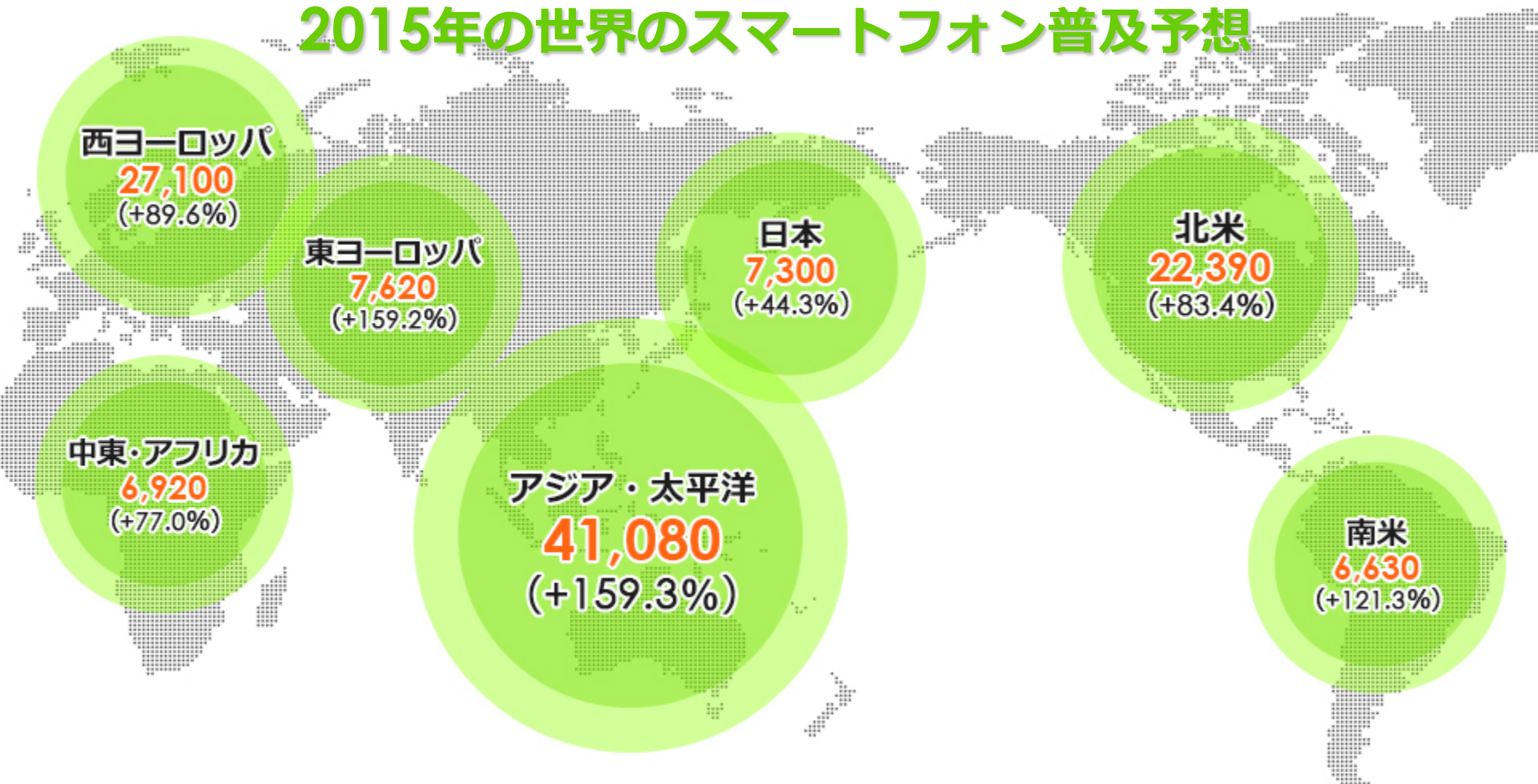
当社グループの従業員数 四半期推移



	12/4Q	13/1Q	13/2Q	13/3Q	13/4Q	14/1Q	14/2Q	14/3Q	14/4Q
日本アドウェイズ	231	272	282	305	309	368	374	377	380
中国アドウェイズ	138	142	185	181	169	154	163	150	132
中国開発センター	174	189	256	219	210	206	159	132	131
国内子会社	56	70	88	89	102	111	103	78	73
海外子会社（中国以外）	100	149	171	190	195	192	184	201	169
派遣／アルバイト等	163	179	124	132	115	81	66	65	94
合計	862	1,001	1,106	1,116	1,100	1,112	1,049	1,003	979

6. 補足資料

2015年の世界のスマートフォン普及予想



出典：eMarketer ※増減率は2011年比

(単位：万件)

4. 補足資料

会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ（英名：Adways Inc.）	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	インターネット関連事業	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,489百万円	[2014年3月末日現在]
売上高	31,521百万円	[2014年3月期連結]
従業員数	979名（臨時雇用者含む）	[2014年3月末日現在]